

平成30年度新あいち創造研究開発補助金（研究開発・実証実験）に弊社と共同提案した佐久間特殊鋼(株)の記事が新聞に掲載されました。

【記事掲載箇所】

日刊産業新聞1面 2018年8月1日(水)版

佐久間特殊鋼

CFRP事業に参入

21年めど車部品製造など視野

【名古屋】大手特殊鋼専門社の佐久間特殊鋼(本社)名古屋市緑区、佐久間貞介社長は、自動車部品の製造などを視野にしたCFRP(炭素繊維複合材料)事業に参入する。コストも環境負荷も低いリサイクル炭素繊維を使った短繊維射出成形分野をターゲットに、複合物をナノレベルで均一分散できる技術を開

【名古屋】大手特殊鋼専門社の佐久間特殊鋼(本社)名古屋市緑区、佐久間貞介社長は、自動車部品の製造などを視野にしたCFRP(炭素繊維複合材料)事業に参入する。コストも環境負荷も低いリサイクル炭素繊維を使った短繊維射出成形分野をターゲットに、複合物をナノレベルで均一分散できる技術を開

【名古屋】大手特殊鋼専門社の佐久間特殊鋼(本社)名古屋市緑区、佐久間貞介社長は、自動車部品の製造などを視野にしたCFRP(炭素繊維複合材料)事業に参入する。コストも環境負荷も低いリサイクル炭素繊維を使った短繊維射出成形分野をターゲットに、複合物をナノレベルで均一分散できる技術を開

【名古屋】大手特殊鋼専門社の佐久間特殊鋼(本社)名古屋市緑区、佐久間貞介社長は、自動車部品の製造などを視野にしたCFRP(炭素繊維複合材料)事業に参入する。コストも環境負荷も低いリサイクル炭素繊維を使った短繊維射出成形分野をターゲットに、複合物をナノレベルで均一分散できる技術を開

【名古屋】大手特殊鋼専門社の佐久間特殊鋼(本社)名古屋市緑区、佐久間貞介社長は、自動車部品の製造などを視野にしたCFRP(炭素繊維複合材料)事業に参入する。コストも環境負荷も低いリサイクル炭素繊維を使った短繊維射出成形分野をターゲットに、複合物をナノレベルで均一分散できる技術を開

【名古屋】大手特殊鋼専門社の佐久間特殊鋼(本社)名古屋市緑区、佐久間貞介社長は、自動車部品の製造などを視野にしたCFRP(炭素繊維複合材料)事業に参入する。コストも環境負荷も低いリサイクル炭素繊維を使った短繊維射出成形分野をターゲットに、複合物をナノレベルで均一分散できる技術を開

【名古屋】大手特殊鋼専門社の佐久間特殊鋼(本社)名古屋市緑区、佐久間貞介社長は、自動車部品の製造などを視野にしたCFRP(炭素繊維複合材料)事業に参入する。コストも環境負荷も低いリサイクル炭素繊維を使った短繊維射出成形分野をターゲットに、複合物をナノレベルで均一分散できる技術を開

【名古屋】大手特殊鋼専門社の佐久間特殊鋼(本社)名古屋市緑区、佐久間貞介社長は、自動車部品の製造などを視野にしたCFRP(炭素繊維複合材料)事業に参入する。コストも環境負荷も低いリサイクル炭素繊維を使った短繊維射出成形分野をターゲットに、複合物をナノレベルで均一分散できる技術を開

ISO9001/14001 認証取得
TEL 047-353-9100
http://www.az-zabu.com

麻布成形株式会社

ISO9001/14001 認証取得
TEL 047-353-9100
http://www.az-zabu.com



リサイクル炭素繊維を使用した射出成形用ペレット

後中量試作に入る。計画では今年に基礎技術、19年に実用化技術、20年に量産化技術を確立し、21年での事業化を目指す。自動車分野をはじめ、軽量化材料ニーズは増加の一途をたどっており、米国内

エネルギー省の見直しでは、北米で生産する自動車1台当たりの材料使用比率において、CFRPを含む樹脂材料の割合は2035年に現在の2倍以上に拡大すると予想されている。同社では「リサイクル炭素繊維の利用で環境負荷を最小化することで、CFRPの健全な普及拡大を図り、家電や産業機械分野も含め幅広く訴求していきたい」方針だ。